

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【公開番号】特開2015-129234(P2015-129234A)

【公開日】平成27年7月16日 (2015.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-045

【出願番号】特願2014-1732(P2014-1732)

【国際特許分類】

C 0 8 F 20/36 (2006.01)

C 0 9 J 4/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

C 0 9 D 4/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 20/36

C 0 9 J 4/00

C 0 9 J 11/06

C 0 9 D 4/00

C 0 9 D 7/12

B 3 2 B 27/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月28日 (2016.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 2 0 1 】

[実施例 1 1 ~ 2 4] [比較例 1 ~ 4]

接着剤及び保護フィルムを表 4 の記載に従って変更した以外は、実施例 1 0 と同様の方法で偏光板（実施例 1 1 ~ 2 4、比較例 1 ~ 4）を作成した。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 2 1 3 】

[実施例 2 6 ~ 4 1] [比較例 5 ~ 8]

コート剤および光学フィルムを表 5 の記載に従って変更した以外は、実施例 2 5 と同様の方法で積層体（実施例 2 6 ~ 4 1、比較例 5 ~ 8）を作成した。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 2 1 6 】

《耐熱性》

実施例 2 5 ~ 4 1、比較例 5 ~ 8 で得られた積層体を、5 0 m m × 4 0 m m の大きさに裁断し、8 0 - d r y の条件下で 1 0 0 0 時間暴露した。暴露後積層体の端部の剥がれの有無を目視にて、以下の 3 段階で評価をした。

- ：剥がれが全く無し
- ：1 m m 未満の剥がれあり
- ×：1 m m 以上の剥がれあり